



7/8 アリオ鳳

こころの日イベント

7月8日(月)鳳のアリオ鳳で、「こころの日イベント」を開催しました。

昨年までの2年間は鳳ウイングスで実施し、今年はさらに違う客層にも、病院PRをするため、アリオ鳳2Fのイベントスペースをお借りし実施しました。

医師、看護師、心理師、PSW、薬剤師、管理栄養士、事務員の計9名で参加、開店前の9時半に到着、準備をしている間に開店となり、以後、お客さんの絶えない1日となりました。活動内容としては、①「血圧測定やストレスチェックなどの健康チェック」や、②「医療・栄養・福祉に関する相談」そして③「病院パンフの配布など広報活動」も併せて行いました。

中でもPC操作で行う脳年齢チェックは、大きなPCモニターでクイズ形式でチェックができるため、何をしているのかと足を止めてくださる方もいて、人気を集めていました。

アリオ鳳は平日でも1日2~3万人の集客があり、土・日・祝日は7~8万にもなるということです。また、「8のつく日はポイント2倍デー」で、集客が見込まれることもあり、8日に実施しています。13時から15時過ぎまでは、待ちが出るほどたくさんの方に関わることができました。阪南病院と聞いて、受診相談などされる方もおられました。少しお待ちさせることにはありましたが、来ていただいた方には喜んでいただけたと感じています。

基本方針

- 人権を重んじ、患者さんやご家族の「こころ」に寄り添ったやさしい医療を提供します。
- 質の高い医療を提供するため、すぐれた医療人を育てます。
- 「光と風と緑」にあふれた、安全で快適な療養環境を提供します。
- 地域の拠点病院として、保健・医療・福祉に貢献します。
- 信頼される医療サービスを提供するため、経営の健全化につとめます。

2016.4.1 改定



花
だ
よ
り

向日葵

夏と言えばひまわり。大輪の花が夏の太陽を連想させ、元気なイメージいっぱいひまわり。道端に咲いていることもあり、あじさいの終わりごろから一気に咲き出します。夏が来た～と感じさせる花ですね。

- 日輪草、日車、Sunflower
- 菊科。
- 開花時期は、7/10~9/10頃。
- 夏の代表花。てかい花。
- 北アメリカが原産。16世紀にイギリスに伝わり、「太陽の花」と呼ばれ始めた。
- 寒い国ロシアの国花というのは驚きです。

● 名前は、花が太陽の動きにつれてまわることから「日まわり」。しかし実際には、「花首の柔らかい、つぼみのときだけ昼間、太陽の方向を向いて夜に向きを戻し、成長して花が咲いてからは東を向く」というのが本当のようです。



はんなん夏祭り

日程 8月23日(金)



夏真っ只中の大イベント「夏祭り」。E棟前には模擬店が並び、患者さんやご家族、そして地域の方、そして一職員も、暑い暑い楽しい一日を楽しみます。

夕方からはやぐらの周りで盆踊り。日の沈みかける阪南に提灯の光が夏祭りを盛り上げます。花火も打ちあがります。

前日、後日の準備や後片付けも含め、多くの方のご協力で実施している夏祭りです。暑い暑い夏の恒例、大好評なイベントです!お近くの方は是非お越しください。

■外来診察表

外来診察時間/9:00~12:00(受付は11:30まで)
令和元年7月1日から各医師の診察を各曜日・各診察室で行います。

	月	火	水	木	金	土	
診 察	1 診	黒田	土井		横田	黒田 横田	
	2 診	花房	横井	松島	戎	横井	
	3 診	松島	亀田	植田	白銀	萩野 植田	
	4 診	和田	三浦	松下	仲里	国本 小笹	
	5 診	佐野	山田	福島	加納	車井 松村	
	6 診	柴田	長谷川	岩井	吉川	小林	
	7 診	山本		小深田	久保	京田 小深田	
	8 診	熊取谷	橋本	西村	大村		熊取谷
	9 診	上坂	柏木			土井 安藤	
	診(心1)	田中		中井			

*医師の急な都合により、変更・休診となることがございますので、予めご了承ください。
<ご紹介いただく際は予めのご連絡をお願いいたします>



専門外来
(睡眠・児童・往診・女性・口腔)は予約制です。
医療機関からの入院・転院のご相談は地域医療連携室で承ります。受診の前にお電話ください。
TEL.072-278-0381
FAX.072-281-6615

診療科目

精神科/心療内科/児童精神科/内科/歯科/
小児科/放射線科/神経内科

病床数

- EPU(精神科救急)病棟 212床(C1,E1,H2,H3病棟)
- 児童精神科病棟 30床(D1病棟)
- 垂急性期病棟 120床(B2,C2病棟)
- 精神科急性期治療病棟 60床(D2病棟)
- メンタルケア(精神科急性期治療)病棟 35床(E3病棟)
- 老年期精神疾患病棟 60床(D3病棟)
- MPU(精神科合併症治療)病棟 53床(H1病棟)
- 精神療養病棟 60床(F3病棟)
- 認知症治療病棟 60床(F2病棟) 計690床

関連施設ご紹介

- 認知症疾患医療センター ☎072-278-0233
- 訪問看護ステーションふれあいサテライト「浜寺石津」 ☎072-279-1631
- グループホームあんずの郷 堺市中区八田北町309 ☎072-278-2233
- 地域生活支援センターゆい 堺市中区深井沢町3324 FUKAIビル1F ☎072-277-9555
- 堺市発達障害者支援センター アプリコット堺 堺市堺区旭ヶ丘中町4丁3番1号 堺市立健康福祉プラザ内3F ☎072-275-8506
- 医療福祉相談室(直通) ☎072-278-3768
- 就労移行支援事業所 エンワーク 堺市中区深井清水町3544-3 アンシャンテ深井1F ☎072-270-3318
- 居宅介護支援事業所 ☎072-278-0488

認知症サポータ養成研修



院内研修の二環として、中区包括支援センターの方など5名の認知症キャラバンメイトの方にお越しいただいて、認知症サポーター養成研修を実施いたしました。認知症病棟だけに限らず、多職種が研修に集まりました。認知症は身近な疾患です。ご家族を介護しているという職員もいます。関心度の高い研修に、予定の30名を超える参加がありました。認知症の現状や理解を深めること、認知症サポーターとして活動できる知識、技術を身につけることを目的に、丁寧な講義が行われ、参加者も熱心に聞き入っていました。今回は当院の認知症疾患センターが仲介し、実現した研修会でしたが、今後も定期的に実施していきたいと考えます。



ロイス・クルーガー先生特別講演会 「和十巨大な夢＝成功」

6月11日(火)ロイス・クルーガー先生をお招きして、講演会を行いました。クルーガー先生は「7つの習慣」で有名な世界的「コンサルティン」グ会社、フランクリン・コヴィー社の共同創業者でもある著名な「コンサルタント」です。ご縁があってご来院いただくことになりました。

講演は冒頭に即興の演奏会から始まるユニークな趣向、職員を中心とした、即興の阪南バンドの演奏は、当然1回目は揃わず…。でも2回目は楽しい合奏になりました。皆が合わせようと同じ方向を向くからこそハーモニーは生み出されます。そしてどの方向に向くべきかをわかるようにするのがマネージャーの仕事ですと音楽にかけたお話を講演会はスタートしました。

お話も、参加者に聞きながら進められ、時折ジョークも入るので飽きることなく、楽しむことができました。参加者から「マネージャーとして、どうスタッフを動機づけ、生産性を上げていくか」という質問には、結局、人をどう導くか、リーダーシップをとるか、相手ではなく、自身がどうしたいのかであり、決してお金だけではないと、緩急のある語調で自然に気持ちに入ってくるそんなお話でした。システムや機械でできない微妙な調整をするのがナビゲータの仕事と、リーダーのあり方などもふんだんな話題の中に溢れていて、貴重な講演会でした。

医療とは直接関連のないお話ししながら、組織作りについて貴重なキーワードをいただいた講演でした。



秋のイベント情報

秋のイベント情報です。医療活動同様、地域活動は、地域への啓発、多くの方との関わりなど貴重な機会です。今年も日程が出てまいりましたのでお知らせいたします。

お近くにお越しの際は是非、阪南病院もしくは認知症疾患センターブースへお立ち寄りください。

①堺市西区ふれあいまつり

- 日程 11月9日(土)
- 場所 西区役所、西文化会館
- 内容 認知症等まつわる各種相談ブース設置

②堺市南区ふれあいまつり

- 日程 11月10日(日)
- 場所 榎文化会館、西原公園グラウンド
- 内容 心の健康相談ブース及び、全体の救護班

③大阪府 共に生きる障がい者展

- 日程 11月16日(土)～17日(日)
- 場所 ビッグ・アイ(泉ヶ丘)
- 内容 健康相談、小物づくり及び全体の救護班



当院は敷地内完全禁煙です

消防訓練 (令和元年第1回)

6月26日(水)H1病棟を出火元とした消防訓練が実施されました。消防訓練は年2回の実施が義務付けられていますが、1回は自主訓練で行うため、消防署の立会いはありません。ですが、気を抜かず非常時の行動を想定し訓練することが大切です。今回の訓練は、昼間、病棟洗面所から出火という想定で行いました。病棟職員による初期消火の訓練、患者さんの避難を目的に実施しました。

患者さん役には清掃スタッフも入ってもらい、院内放送はハンズマイクを使用して限定的に訓練を行いました。消防への通報依頼、33番連絡(H1病棟避難指示)など基本である初期行動の確認も実施。終了後は管轄の消防署に実施報告をしています。病棟単位の小規模な訓練ではありますが、基本的な行動は同様であるため、継続して実施していきたいと考えます。



業務課

